

2026年2月20日（金）

## 2025年度CGDP第5回講習会

「水資源をめぐる最新技術とその展望」が、2026年2月20日に開催されました。

当日はハイブリッド開催で約50名の会員の皆さまにご参加いただきました。今回は水処理分野の専門家の先生方に登壇いただき、水インフラの安全性を守るためのJST未来社会創造事業の取り組みや、世界的に喫緊の課題となっている有機フッ素化合物（PFAS）分解除去技術および計測技術の活用事例を紹介いただきました。また、現地開催のみで実施された総合討論では、講師陣に加え、ゲストとしてユナイテッド・セミコンダクター・ジャパンの専門家にも参加いただき、水インフラの安全確保や先端技術の社会実装に向けた多角的な議論が展開されました。続く交流会においては終始賑やかな雰囲気の中で議論が交わされ、産学交流が一層深まる有意義な機会となりました。



講演の様子

### 会員さまの声

今回初めて現地で参加しましたが、講演後の活発な意見交換や交流会での交流も含め、想像以上に充実した有意義な時間になりました。

従来は「3段目以降の洗浄水は薄まっているから流しても良い」と考え、希釈処理していましたが、講習会を通じて、「吸着材で濃縮回収して低濃度化し、濃縮された廃液を1段目に戻す」という新しい視点を得ることができました。

食事の下準備や発電など、日常生活の背後で大量に消費されている「目に見えない水」の存在について改めて考えるきっかけになりました。

国家政策も含めた幅広い視点からの解説により、水資源や水管理をどのように捉えるべきかについて新たな視点を得ることができ、参考になりました。



交流会の様子

### 今後の講習会情報

次回開催：2026年4月16日（木）

テーマ：次世代半導体デバイス加工の現状と課題、そして将来に向けて

最新情報は[グリーン・DXプラズマコンソーシアム（CGDP）のホームページ](#)でチェックしてください